

2018年度 1月実施 金融窓口サービス技能検定

(9月試験追加実施分)

《模範解答》

- ・ 1級 実技試験 (2019年 1月27日実施)

配点・試験の内容に関するお問合せには、お答えできません。

合格発表は、3月7日の予定です。

厚生労働大臣指定試験機関 一般社団法人 金融財政事情研究会
検定センター

<合格基準>100点満点で70点以上

【第1問】

《問1》

(解答例)

- × : 損益通算等できません。
- × : 2018年12月の最終営業日

× : (課税口座へ移管する場合は、特定口座のほか、) 一般口座も選択できます。

《問2》

(解答例)

Sの回答：可能である。

注意事項：2019年の非課税枠(120万円)を使い切ったことになるため、2019年中にN I
S A口座による新規投資ができない。

(上記以外の内容であっても、趣旨が適切であれば可)

《問3》

答 9月30日 非課税口座異動届出書(「勘定変更依頼書」も可とする)

《問4》

答 C J F K D

【第2問】

《問5》

答 10,000 11月13日 20

《問6》

答 137,775 (円)

《問7》

(解答例)

不動産市場のリスク：不動産の賃貸市場や売買市場、金利環境、経済情勢などの影響を受けて、J-REITが実質的に（信託受益権として）保有する物件の賃料収入が減ったり、保有物件そのものの価格が低下したりすることで、価格や分配金の変動する可能性がある。

運営に関するリスク：J-REITは、一般の法人と同様に、倒産するリスクがある。このリスクが表面化した場合、価格が著しく下落する可能性がある。

(上記以外の内容であっても、趣旨が適切であれば可)

《問8》

答 (1) (2) × (3)

【第3問】

《問9》

(解答例)

(1) ×：毎年の年金受取時に、年金の課税部分に対して所得税（復興特別所得税を含む）および住民税が課税される。

(2)

(3)

《問10》

答 外貨建て（「外貨金額」も可とする） 円（貨）建て（「円換算額」も可とする）
積立金額

《問11》

答 8 発信時（「発した日」も可とする） C生命保険会社

【第4問】

《問12》

答 資料1 人民元 資料2 ユーロ 資料3 豪ドル

資料4 イギリスポンド

《問13》

(解答例)

(計算過程)

円定期預金の税引後利息

・ 税引前利息： $100\text{万円} \times 0.01 \times 181\text{日} / 365\text{日} = 4,958.9\dots\text{円}$ 4,958円

・ 利息に対する課税額

(国税) $4,958\text{円} \times 0.15315 = 759.31\dots\text{円}$ 759円

(地方税) $4,958\text{円} \times 0.05 = 247.9\text{円}$ 247円

・ 税引後利息： $4,958\text{円} - (759\text{円} + 247\text{円}) = 3,952\text{円}$

外貨定期預金の税引後利息と元利合計額

・ 預入金額： $100\text{万円} \div 110\text{円} = 9,090.909\dots\text{米ドル}$ 9,090.90米ドル

・ 税引前利息： $9,090.90\text{米ドル} \times 0.04 \times 181\text{日} / 360\text{日} = 182.828\dots\text{ドル}$ 182.82米ドル

・ 満期時のTTBをX円とするときの利息に対する課税金額

(国税) $182.82\text{米ドル} \times X\text{円} \times 0.15315 = 27.998\dots X\text{円}$ 27.99X円

(地方税) $182.82\text{米ドル} \times X\text{円} \times 0.05 = 9.141\text{円}$ 9.14X円

・ 税引後利息： $182.82\text{米ドル} \times X\text{円} - (27.99X\text{円} + 9.14X\text{円}) = 145.69X\text{円}$

・ 元利合計額： $9,090.90\text{米ドル} \times X\text{円} + 145.69X\text{円} = 9,236.59X\text{円}$

税引後年利回りが3%以上となるTTB

・ 円換算での必要収益金額： $200\text{万円} \times 0.03 \times 181\text{日} / 365\text{日} = 29,753.4\dots\text{円}$ 29,753円

・ 上記のうち外貨定期預金で確保すべき金額(円換算後)： $29,753\text{円} - 3,952\text{円} = 25,801\text{円}$

・ 満期時に必要となる外貨定期預金の元利合計額(円換算後)：

$100\text{万円} + 25,801\text{円} = 1,025,801\text{円}\dots$

・ を満たすためのTTB(X円)： $1,025,801\text{円} \div 9,236.59 = 111.05\dots\text{円}$

したがって、TTBが111.06円以上であれば、税引後利回り(年利)が3%以上となる。

答 111.06(円以上)

《問14》

(解答例)

Sの対応と提案：「外貨定期預金」を満期解約金全額分購入したいという要望には、適合性の原則の観点からはすぐに応じるべきではない。田村さまが外貨定期預金の購入を希望されるのであれば、購入額を減らす、購入回数を分散さ

せる、為替予約付きの商品を提案するなど、リスクを減らす方法を提案すべきである。

その理由：田村さまの意向（投資目的）は、年末の自家用車購入の費用（予定価格 200 万円）に充てるため、現在の資産をハイリスク商品以外で少しでも増やしたいというものである。現在の田村さまの資産は、預貯金約 500 万円、リスク性商品（投資信託）約 200 万円である。現在の年収は 500 万円でローン等の負債はなく、金融資産に占めるリスク性商品の割合が約 28.6%と特に問題がないものの、仮に田村さまの要望に応じて取引に応じた場合、金融資産に占めるリスク性商品の割合は約 71.4%と、今後の資金需要等を考えると過剰となる。

（上記以外の内容であっても、趣旨が適切であれば可）